



「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第8回)」開催報告

危険物保安技術協会

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第8回)」をWEB開催し、152名の方々にご参加いただきました。

1 概要

近年、様々な分野で監視カメラ技術、ドローン技術、IoT技術等の新たな技術が活用されています。

今後、危険物施設においても、これらの新技術を活用した保安設備等の導入や普及が見込まれることから、人の目に替わる点検手段、データを用いた危険予兆など、大規模危険物施設等における維持管理や災害早期発見についての方策として、これらの新技術を活用した保安設備等について、発表者と参加者の対話形式による研究会を不定期に開催しています。

第8回となる今回は、WEB開催としたことにより、多くの方にご参加いただきました。

2 開催日

日時：令和6年4月22日(月) 14時00分から16時00分まで

3 参加者(152名)

消防関係機関(4消防機関6名)

事業所関係(65事業所137名)

その他(9名)

4 内容

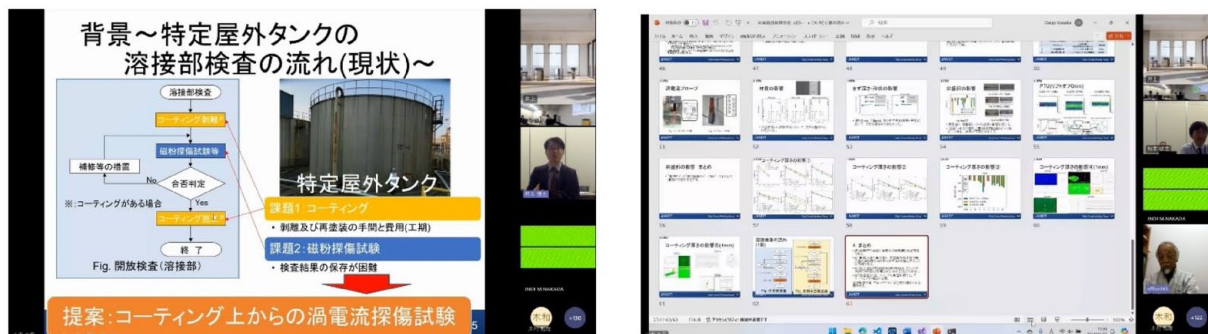
(1) 発表

日本非破壊検査工業会による「渦電流探傷試験(E T)によるコーティング上からの溶接線検査への適用に向けた調査報告について」

(2) 意見交換

参加者からの挙手による意見交換を実施しました。

5 実施状況



日本非破壊検査工業会による発表

6 「渦電流探傷試験」の詳細について

「渦電流探傷試験」の詳細については、以下のURL先に掲載されております。

URL : <https://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html>

7 次回開催予定

8月27日(火)に「交流電磁場探傷法(ACFM)」、10月中旬に「PRISM火災戦略A1」について、それぞれWEB開催にて実施する予定です。詳細が決定次第、危険物保安技術協会のホームページ及び機関誌「Safety & Tomorrow」に開催案内を掲載します。

【お問い合わせ先】

危険物保安技術協会 企画部

電話 03-3436-2356 / FAX 03-3436-2251

E-mail kikaku@khk-syoubou.or.jp